

令和2年 1月31日 練馬区立大泉第六小学校 校長 西野 國子 2 月 号

教育目標 すすんで学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子

校長 西野 國子

協力

「協力:力を合わせること。ある目的に向かって力を合わせること」 「協力とは、できない誰かの分をできる人がカバーすることではない。全員が自分 のもっている力を100%出すことが協力である。」と昔教わりました。

先月の末、延期していた移動教室に5年生と行ってきました。

- ①然から学ぼう・・・下田の自然をたくさん感じよう
- (も)りあげよう・・・係に協力して楽しもう
- おおい生活から学ぼう・・・宿泊生活から学ぼう

という話をしました。5年生は自分たちで

「自分たちで正しい行動をしよう」「みんなが気持ちよくなるあいさつをしよう」 というめあてをもって参加しました。どの子も自分の係に一生懸命取り組み、他の 係に協力していました。3日間の生活の中で感心したのが、

- ① 何かをしてもらったときに「ありがとうございます」と言える子が多い
- ② 残菜が少ない(しっかり食べる)
- ③ 忘れ物・落とし物がほとんどない

ということです。5年生はしっかり「協力」できる学年だということ。とても嬉しかったです。

これからもどのクラスの子供たちも、一人一人が自分のもてる力を全て出して「楽しい学校生活を送る」という目的に向かって協力していけたら素晴らしいです。

2月の行事予定 ※(特)は特別時程です。

月	火	水	木	金	土
1/27	1/28	1/29	1/30	1/31	1
				ペースランニン グ月間終	
3	4	5	6 (特)	7	8
全校朝会 読書旬間始			安全指導		土曜授業公開日
ふれあい月間始 委員会活動	15:00~16:00				10歳になった自分4年
新入学児保護者会 体育着販売	、 いずみルームにて 				租税教室・キャリア教育 特別授業6年
10	11	12	13 (特)	14	15
全校朝会	建国記念の日	学年通過テスト	児童集会	学年通過テスト	
クラブ活動		1~4年(漢字)		1~4年(算数)	
		4時間授業(区一		読書旬間終	
		斉研究会のため)		お別れスポーツ大会	
4 - 24+	1.0	4.0	0 0 (4+)	56年(5、6校時)	2.0
17 (特)	18	19	20 (特)	21	22
全校朝会	5時間授業	集団登下校訓練	保護者会	音楽集会	
クラブ活動	避難訓練		56年	保護者会34年	
PTA 総会(15:15~図書室)	(地区班一斉下校:5校時)		教育相談日	教育相談日	
24	25 (特)	26	27 (特)	28	29
振替休日		6年生を送る会		感謝の集い6年	
		保護者会12年		(1~5年:	
		教育相談日		5時間授業)	
				ふれあい月間終	

学年主任 島 裕樹

5年生は1月21~23日、下田方面へ移動教室に行ってきました。冬の移動教室は教員にとって も初めての経験で、想定外の出来事が起こらないか心配でした。雪が積もっているところもありまし たが、計画通りに全てを実施することができました。

バスから海が見えると「海だ~!きれい!」城が見えると「おぉ~!」肝試しではしっかりと怖がる。素直で純粋な5年生の一面をみることができました。とてもかわいい5年生の姿でした。

移動教室に向けて生活班の班長たちが考えたスローガンは「自分たちで正しい行動をしよう」「みんなが気持ちよくなるあいさつをしよう」でした。班長たちはこれが5年生の課題であると意識しているようです。羽目を外し過ぎてしまう場面もあり、課題を克服できたとは言えませんが、自分たちで声を掛け合ったり、ベルデ下田の方には最終日に挨拶を褒めていただけたりと頑張る姿もたくさんありました。係の仕事も一人一人が責任もって自分の役割を果たしていて頼もしかったです。

この移動教室が5年生にとって有意義であったかどうかはこの2泊3日だけで決まるものではないと思っています。肝心なことは今後この経験をどう生かすかであり、それによってこの移動教室の価値がより増していくものです。

5年生が今後もこのスローガンを意識して生活し、素敵な6年生になり、今回よりも、もっともっと素晴らしい移動教室ができるよう支援していきます。

事務室より

事務主任 加藤 篤

学校事務職員は学校現場において唯一の行政職員になります。児童の豊かな学び、安心できる学校生活・教育活動の支援等、人事・庶務・経理・施設管理・広報といった幅広い業務を行政の視点に立ち、「チーム大六小」の一員として職務を担っています。

児童や保護者、地域の方と接する機会は決して多く ございませんが、管理職や他の教職員、その他スタッ フとの適切な業務の連携・分担の下、行政職員として の専門性と強みを生かし、様々な面から学校づくりのサ ポートに務めています。「子どもたちや教職員が元気に 学校生活を送ることのできる学校」、そして「笑顔溢れる 健やかな成長をこれからも見守り続けたい。」事務室で はそんな思いを抱きながら、常に教育支援を心掛けて います。

来年度、本校は開校50周年を迎えます。多くの方と その喜びを分かち合えるよう、気持ち新たに大六小で の日々の積み重ねを大切にしています。

6年生

6年学年主任 徳富 謙一

6年生が大六小に通うのも、残すところ35日となりました。子供たちは、「卒業まであと○日しかない!」と言いながら、毎日の学校生活を大切に過ごしています。

6年生になり、校旗当番・月曜朝会での挨拶・1 年生のお世話などを任され、学校のためにたくさん 働く機会がありました。それらの仕事を通して、心 も体もたくましく立派に成長しました。また、様々 な学校行事や日々の授業に取り組む中で、友達との 絆を深めてきました。現在は、これまでお世話にな ったたくさんの方々への「感謝」の気持ちを表した り、大六小での思い出を残したりするために、実行 委員会ごとに文集作成、感謝の集いの企画、6年生 を送る会、ひまわり110番のお礼訪問、奉仕活動、 お別れスポーツ大会、卒業式への準備を始めていま す。

3月25日の最後の授業、卒業証書授与式。そこでの子供たちの立派な姿を楽しみに、残りの学校生活を応援していきたいと思います。

ペースランニング月間

体育的行事委員会 小澤 麻美

1月10日から1月31日までペースランニング月間でした。期間中は、校庭1周につき1マス色を ぬれるペースランニングカードを使い、記録しました。中休みの終わりに校庭に音楽を流し、3分間走 を行いました。子供たちは曲を聴きながら自分のペースで走っていました。体育の授業時間に学級で取 り組んだり休み時間や放課後に自主的に走ったりと、積極的に取り組む姿が見られました。ペースラン ニング月間が終了しても、引き続き外で体を動かして体を鍛えていきます。また、外から帰ったらうが い・手洗いを忘れずに元気に過ごしてほしいです。